

質疑応答ピックアップ（抜粋・要約）

議案第31号

（令和6年度東秩父村一般会計補正予算（第1号より））
電子入札システムについて

問

電子入札共同システムの村内業者に対する周知方法は。

答

HP、広報、商工会等を通して周知し、サポートします。

問

県のシステムで入札参加資格申請をしなければならぬのか。

答

初申請年度は紙ベースでも受け付けます。2年ごとの更新になるので、そのときはシステムで申請します。説明会を開き、サポートします。

問

村内業者は小規模なので、発注機会が減らないよう配慮をお願いしたい。

答

内容によっては電子入札ではなく従来どおりの紙による指名競争入札も考えています。

問

運用ルールを規約等で残し、職員の間でも引継ぎをできるようにお願いしたい。

答

そのようにする予定です。

問

システム導入についての検討経過の時系列は。

答

昨年6月指名選考委員会にて説明。7月再説明。9月に相談、協議を行いました。

問

対象業者は埼玉県内だけで全国ではないのか。

答

システムにて入札参加資格審査が完了、登録している業者が対象で全国から登録があります。紙ベースでは対象は広がりますが、周知に限界があります。

問

委託業務の内容とは。

答

現在稼働中のシステムに村が

参加するために必要な情報を追加設定するものです。（以上答…総務課長）

問

わざわざ委託料を支払う必要があるのか。

答

専門知識を持った業者に委託して実施することが適切であると考えられます。（答…企画財政課長）

電子入札システムとは？

電子入札は、従来の紙による入札情報（調達案件内容）の入手や入開札までの一連の行為と制度的に同じことを手元のパソコンからインターネットを介して行います。これにより、場所や時間の制約を最小限として競争参加資格確認申請から入札参加者への落札決定の通知までの業務が電子的に実現されます。

電子入札システムでは、暗号化技術および電子認証技術を用いインターネット利用における安全かつ公平な電子入札の効率的な実施を実現しています。

〔電子入札の効果〕

○競争性の向上

参加条件を満たす者は容易に参加でき、競争性が高まります。

○コストの縮減

応札者の人件費、移動コストが減少し、建設コストの縮減につながります。

○事務の効率化

公示、応札案件情報提供、技術提案書提出および開札行為の電子化により、事務負担の軽減および業務の効率化が図れます。（国土交通省 HP より）

東秩父村議会についてもっと詳しく知りたい方は、こちらのQRコードから東秩父村議会 HP および会議録検索をご覧ください。



東秩父村議会 HP



会議録検索